

2022年9月30日



令和4年度WAM助成シンポジウム
～ フードバンク岩手の取組みについて ～

認定特定非営利活動法人 フードバンク岩手

副理事長/事務局長 阿部 知幸

【自己紹介】

- 2011年3月11日 東日本大震災発災
 同年7月 もりおか復興支援センター 開所(盛岡市事業)
 (~2015年10月) 生活支援相談員として盛岡市に避難してきた世帯へ全戸訪問
 (最大約750世帯)4年間で17500件訪問
- 2012年10月 フードバンク岩手 設立準備開始
- 2014年10月 フードバンク岩手 活動開始(2015年1月法人格取得)
- 2015年11月 全国フードバンク推進協議会発足
- 2017年4月~ 東北地方のフードバンク団体のネットワーク構築
- 2019年5月24 食品ロス削減推進法成立
- 2019年10月 東北フードバンク連携センター設立(2021年12月一般社団法人格取得)
- 2022年6月 フードバンク岩手「認定NPO法人」に認定

「認定特定非営利活動法人 フードバンク岩手 副理事長/事務局長」

「一般社団法人 全国フードバンク推進協議会 理事」

「一般社団法人 東北フードバンク連携センター 専務理事」

「一般社団法人 さいわい 理事」

「一般社団法人 岩泉よりそい・みらいネット 理事」

「一人ひとりが大事にされる災害復興法をつくる会 世話人」

「3.11から未来の災害復興制度を提案する会 代表」

【フードバンクとは】

施設・生活困窮者支援団体
学習支援・子ども食堂等を通じた
間接支援

食料品が余っている
生産者・個人・企業様 など



食料の提供

フードポストの
設置・回収



提供

他県や他地域の
フードバンク団体



相談

提供

フードバンク岩手

相談

提供

相談

提供

相談

提供

相談

提供

相談

提供

主役所

個人・世帯への**直接支援**
(パントリー)



相談

提供

生活に困っている
個人や家族



子ども食堂



相談

提供

利用者
参加者等



学習支援

相談

提供

利用者
参加者等



児童養護施設



相談

提供

利用者
参加者等



food bank
IWATE

FBからの
直接支援等

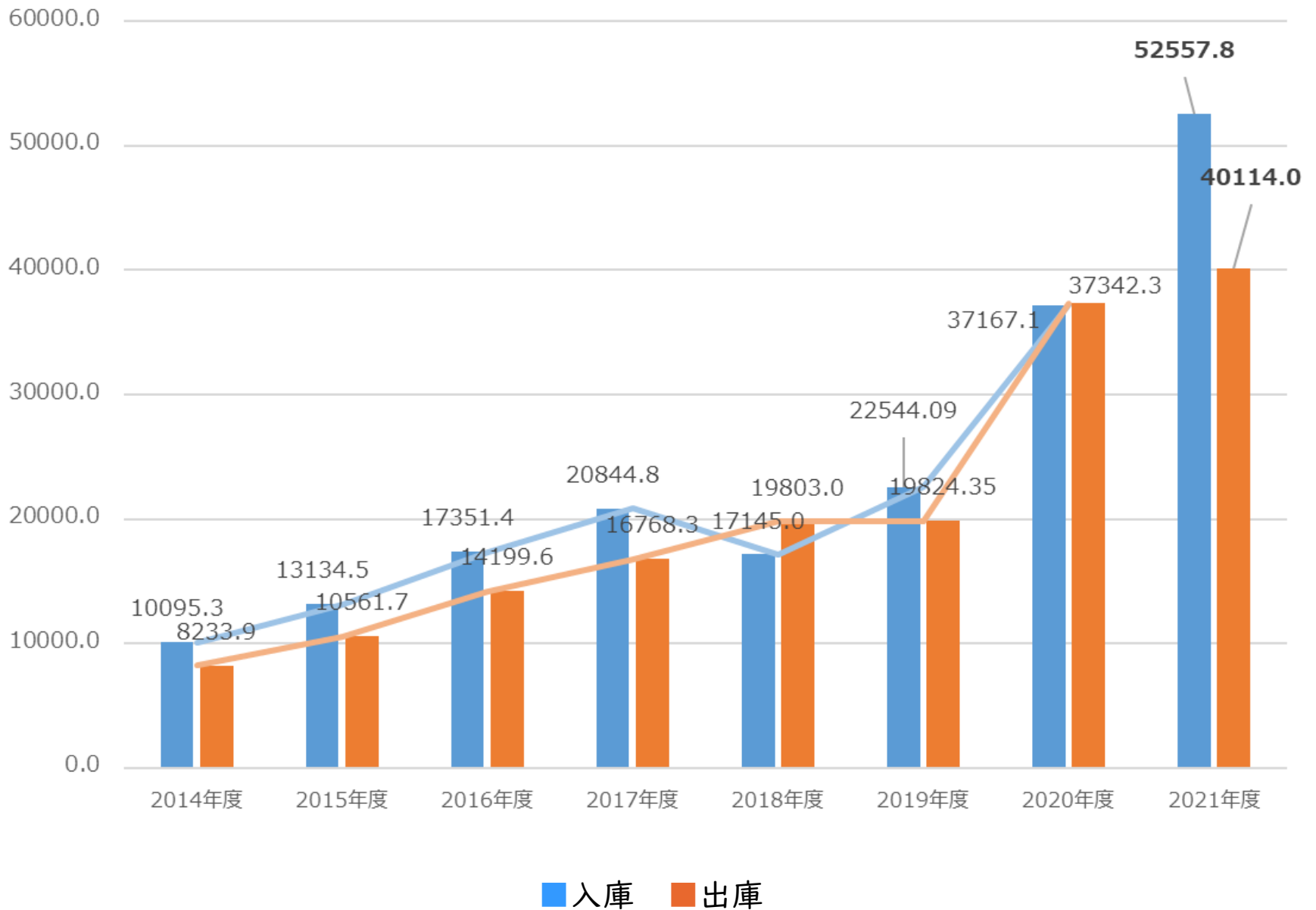
相談

提供

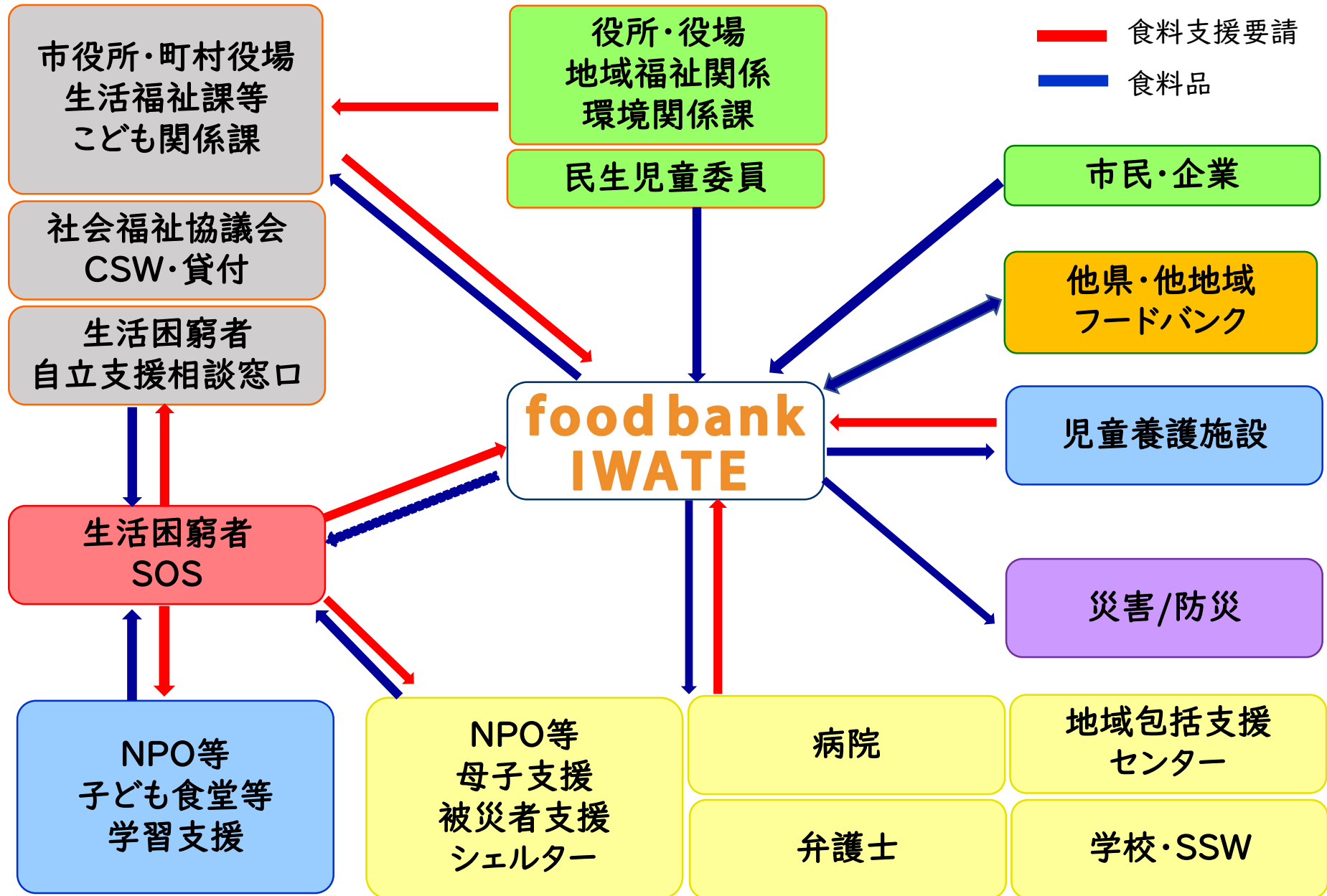
利用者
参加者等



【 年度別 食料品入出庫量 】



【 各機関との連携(フードバンクと食料支援実施機関) 】



●●● フードバンク岩手のしくみ ●●●



【 食品支援依頼・譲渡件数 2021年度 】

	件数
支援機関等からの緊急的依頼件数	1007
その他支援機関からの食料支援依頼件数	713

【食料支援の良いところ】

【即時対応】

- ・所持金ほぼ0円の方への緊急的状況にも対応ができる
- ・各制度や生活保護などの支給開始までのつなぎ
- ・生活に欠かせない食料品をお渡しすることによって家計を助けることができる
- ・何にでも交換可能な金銭と違って、食のためだけに利用される
- ・無駄に貸付を増やさない

【発見とつなぎ】

- ・困っている人からのSOSの発信、早期発見やつなぎ

【受け渡しの良さ】

- ・食料品の受け渡しの際に手渡し出来る為、必ず本人に会える
- ・食料品を持参(または窓口等でお渡し)することにより信頼関係を構築することが出来る

【食料支援で気を付けること】

- ・依存「させない」「しない」

【 H23年7月11日 もりおか復興支援センター開所 】

全戸訪問及び電話・窓口相談 (H27年9月末)



↓ (訪問14775件・窓口相談2311件・電話相談1298件)

相談内容に変化

↓ (生活に関わる相談の増加)

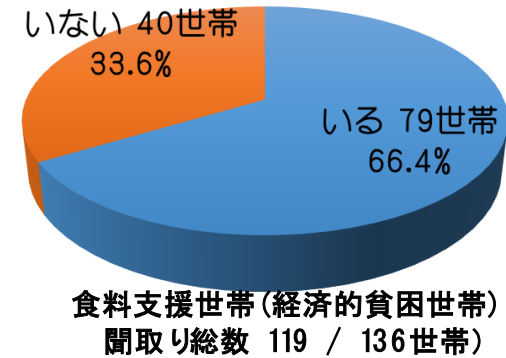
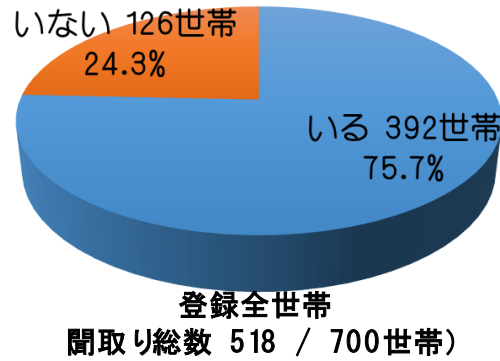
生活困窮世帯 → 食料支援 (H23年10月より開始)

食料支援は有効 (食品提供ではなくツールとして)
 フードバンク岩手設立 (H26年10月)

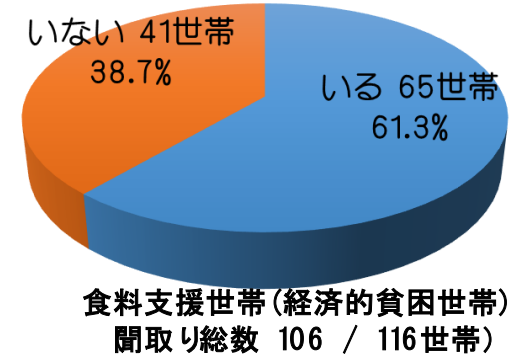
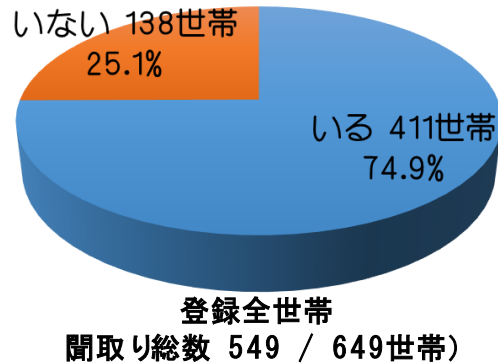
	避難者等世帯数	食料支援世帯数
平成24年6月	714	137 (19.2%)
平成25年5月	715	114 (15.9%)
平成26年5月	672	93 (13.8%)
平成27年5月	654	53 (8.1%)

【 生活で困った時に頼み事をできる人、「いる?」・「いない?」 】

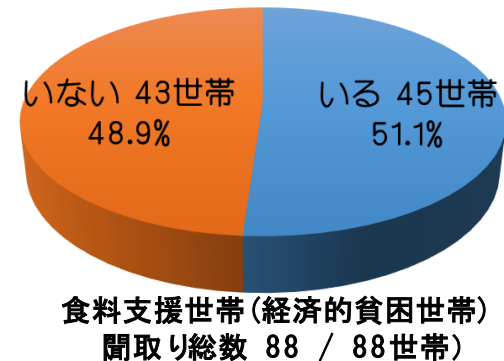
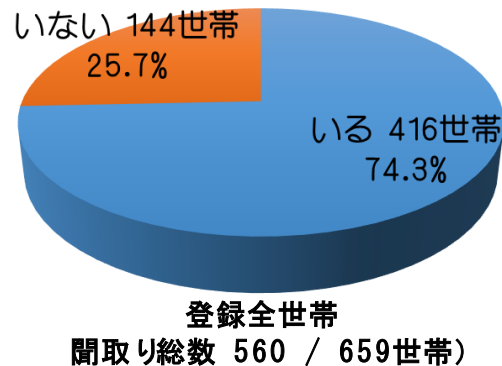
2012年 9月



2013年 9月

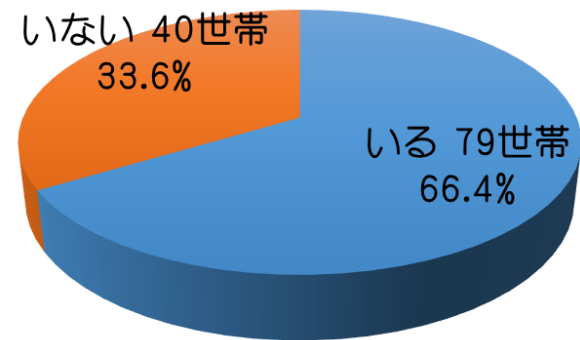


2014年 9月

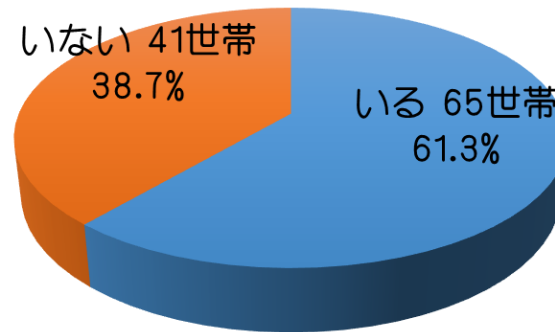


食料支援世帯(経済的困窮世帯)のみで 頼み事をできる人の有無の比較

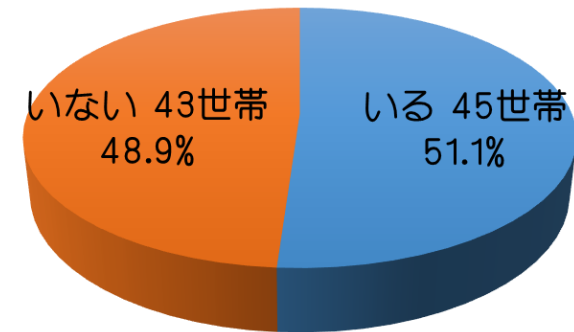
2012年 → 2013年 → 2014年



食料支援世帯(経済的困窮世帯)
聞取り総数 119/136世帯



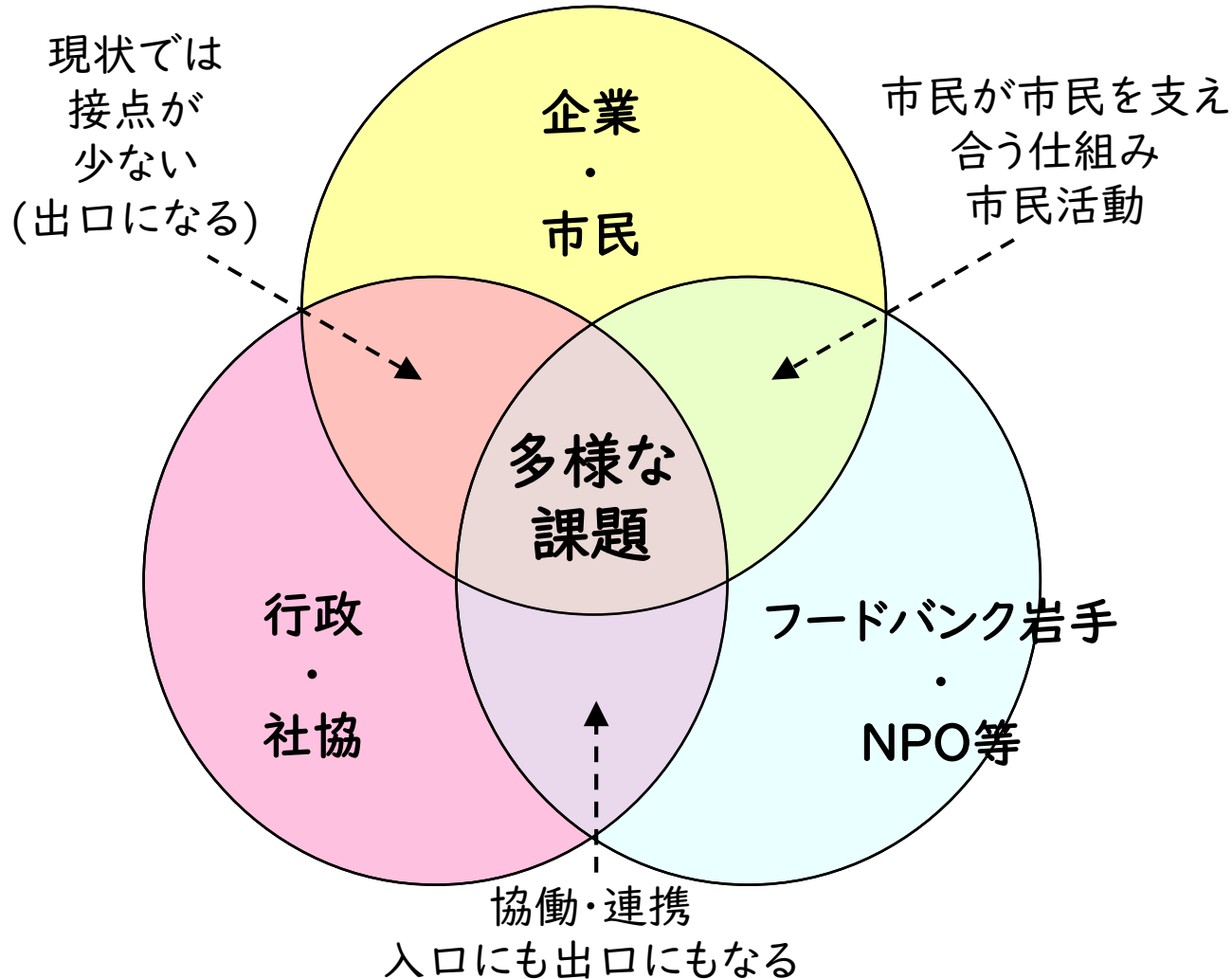
食料支援世帯(経済的困窮世帯)
聞取り総数 106/116世帯



食料支援世帯(経済的困窮世帯)
聞取り総数 88/88世帯

- ◆700世帯のうち150世帯(約2割)が生活困窮状態であった
- ◆盛岡に避難している世帯のうち支援物資を取りに来ている経済的困窮世帯は1割(15世帯程度)しか受取りにくる事ができていなかった。
(取りに来ている9割は経済的困窮ではなかった、また困窮世帯の中でも比較的状况が良い世帯であった)

【 多様な支援機関や法人団体等と フードバンク岩手との必要な関係イメージ 】



単独では解決できない多様な課題に対する協働連携体制作りが大切

【 これからの支援に求められるもの ~対処療法からツールへ~ 】

冬休み中の食料支援の要請は倍以上になります
みなさまのご家庭で眠っている食品や買いすぎた
食品はありませんか？
その1品を必要としています



緊急フードドライブ実施中

募集強化期間

2018年11月1日～12月14日

▽募集している食料品▽

賞味期限が2か月以上の常温保存可能なもの
※未開封・賞味期限の記載があるもの

・おかずとなるもの

カレーやシチューのルー、おかずの素など

・缶詰・瓶詰類

肉、魚、野菜、サケフレーク、ジャムなど

・レトルト食品

スパゲッティソース、カレー、牛丼、おかずの素など

・乾麺

スパゲッティ、素麺、インスタント麺など

・スープ類

コーンスープ、味噌汁など

・乾物類

ふりかけ、春雨、わかめ、ひじき、のりなど

・調味料

マヨネーズ、ケチャップ、ソース

・お菓子類

お菓子、ホットケーキミックス など



石田ひかりさんからのフードドライブ 応援メッセージ

おなかをすかせている子どもたち、お父さん
お母さん、弱い立場に置かれている全ての
人の役に立てるよう私も微力ながら行動し
たいと思っています！心はいつも皆さんと共に！



寄付金にご協力
をお願い致します

食品を送るための送料や活動
を支える費用として受け付け
ております。あたたかいご支援
ご協力よろしくお願い致します

特非)フードバンク岩手

郵便局 郵便振替口座 02230-2-115890

岩手銀行 中ノ橋支店普通 2066902

【 フードバンク岩手 子ども応援プロジェクト 】

子どもがいる世帯で食品を必要として
いるご家庭において、給食のない
長期休みなどに集中的に食料品をご
家庭に配送し、長期休み中の子ども
たちの成長を助けることを目的として
おります。

2021年度1075世帯3757人へ長
期休み期間中に食品の詰合わせを
発送、送付した食品重量合計

12929.56kg

(1世帯あたり12.03kg)

【協力機関等】

盛岡市、盛岡市社会福祉協議会、盛岡市民生児童委員連絡協議会、盛岡市、盛岡市社会福祉協議会、陸前高田市、陸前高田市社会福祉協議会
陸前高田市民生委員、大船渡市、大船渡市社会福祉協議会

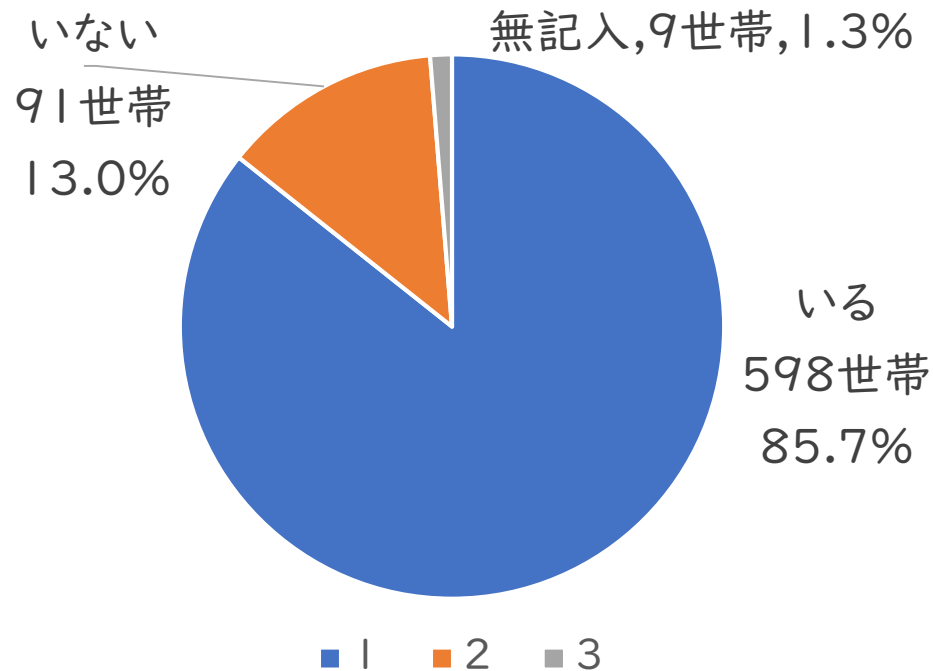
【お問い合わせ先】 フードバンク岩手 | 開所時間 火曜～金曜10:00～16:00

〒020-0897 盛岡市上ノ橋1-50 岩輪ビル3-7 TEL.019-654-3645 Mail: foodbankiwa@gmail.com



【 フードバンク岩手こども応援プロジェクト2021(A市) 】

困ったとき頼み事をできる人が「いる?」「いない?」



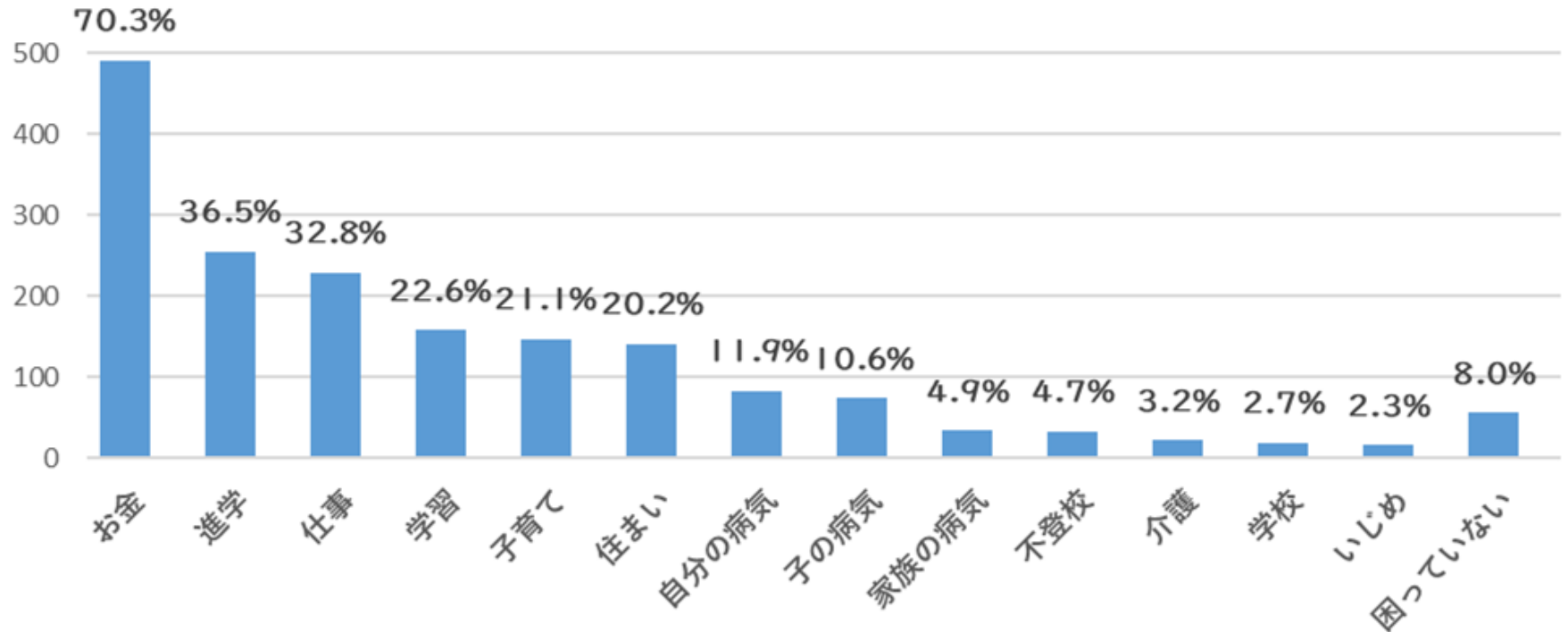
「いる」と回答した人の困ったときの相談先は?

複数回答可

相談機関	市役所	社協	学校	病院	民生委員	NPO	家族	知人/友人	職場	無記入	
	28	29	36	91	38	40	10	432	349	73	32
	4.0%	4.2%	5.2%	13.0%	5.4%	5.7%	1.4%	61.9%	50.0%	10.5%	4.6%

【 フードバンク岩手こども応援プロジェクト2021(A市) 】

現在どのようなことで困っていますか？

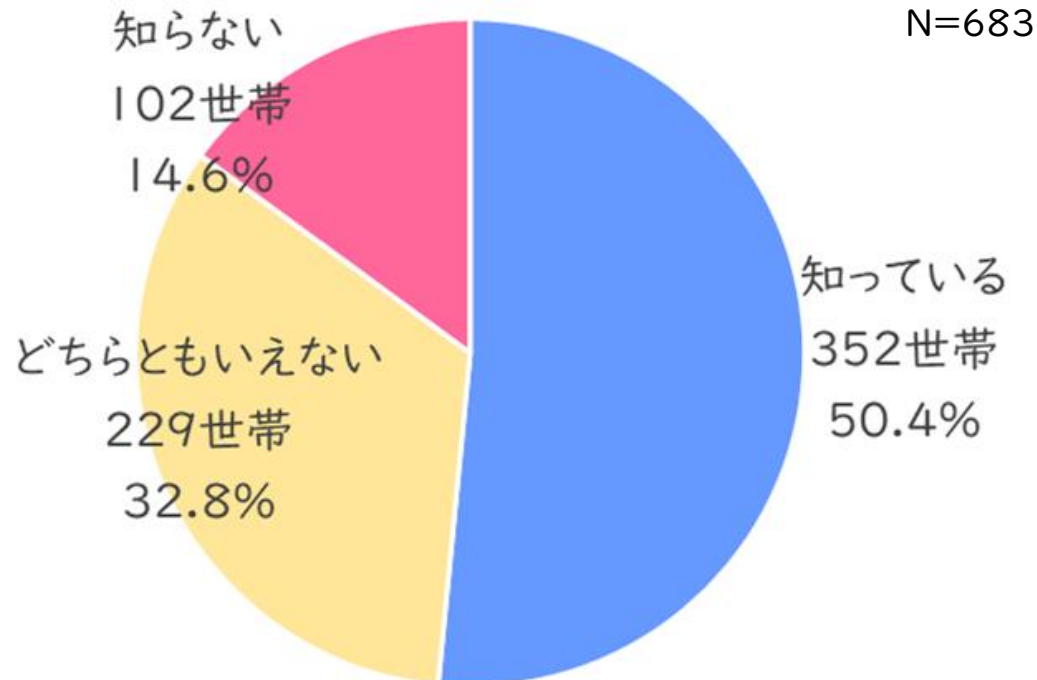


(※1世帯あたりが抱えている困りごとは2.45種類あった)複数回答可

お金	進学	仕事	学習	子育て	住まい	自分の病気	子の病気	家族の病気	不登校	介護	学校	いじめ	困っていない
491	255	229	158	147	141	83	74	34	33	22	19	16	56
70.3%	36.5%	32.8%	22.6%	21.1%	20.2%	11.9%	10.6%	4.9%	4.7%	3.2%	2.7%	2.3%	8.0%

【 フードバンク岩手こども応援プロジェクト2021(A市) 】

自分が生活で困ったときの相談先を
「知っている?」「知らない?」



- ◆ 困ったときに頼み事を出来る人はいる(つもりでいる)
- ◆ (しかし…) フォーマルなところにはつながっていない
- ◆ 子育て世帯は1世帯あたり2.45個の悩みを抱えていた
- ◆ 自分の課題や悩み事の相談先は知らない人が多い

一般的な家庭ではできている事が出来ない悩み

- ・子供だけで自宅に居る時間が多いのが心配 ・子どもの歯の矯正などしてあげられない
- ・子どもたちの喜ぶ顔が見たいが何もしてあげられない ・新しい服も買ってあげられない

進学に伴う出費等の悩み

電気	ガス	水道
44	51	51
9.0%	10.5%	10.5%

初回	2連続	3連続	4連続	5連続	6連続
24	13	9	7	7	2
4.9%	2.7%	1.8%	1.4%	1.4%	0.4%

借金
90
18.5%

初回	2連続	3連続	4連続	5連続	6連続
35	16	9	10	9	1
7.2%	3.3%	1.8%	2.1%	1.8%	0.2%

介護の悩み

- ・一人親家庭で両親の介護と子育て ・老後の自分の事

社会的な孤立の悩み

- ・両親もおらず自分に何かあった時に子どもが心配
- ・公営住宅に住みたいが保証人を頼める人がいない、引越し費用がない
- ・病気のとき見てくれる人がいない為仕事を休んでいる

【 少しの違いが将来大きな差を生む 】

ネガティブに毎日の生活をおくと・・・

$$0.99 \text{ の法則} \quad 0.99^{365 \text{ 日}} = 0.03$$

ポジティブに毎日の生活をおくと・・・

$$1.01 \text{ の法則} \quad 1.01^{365 \text{ 日}} = 37.8$$

フードバンク岩手子ども応援プロジェクトの2021年度では

151世帯が支援機関につながった。

【 施設等でのフードドライブ(常設型) 】

食品ロスなど何らかの理由で売れなくなったものや、戸棚に入ったままの眠っている食べ物などをフードバンク岩手を通じて、地域の児童施設・生活に困っている人たちなどにお渡しする活動です。



おかず類(缶詰・レトルト食品)・麺類・調味料・保存食
お米・インスタント食品・ふりかけ・飲料・贈答品・お菓子
粉ミルク・離乳食・など(賞味・消費期限が最低1ヵ月以上残っているもの)

社内フードドライブ（職場型/イベント型） イベントフードドライブ

食品ロスなど何らかの理由で売れなくなったものや、戸棚に入ったままの眠っている食べ物などを、社員や職員がもちより会社や団体として集めフードバンク岩手を通じて、地域の児童施設・生活に困っている方々へお渡しする活動です。



①フードドライブへの寄付

いただきものや買いすぎたもの等の食料品を回収し、生活に困っている方や児童・障がい者施設などに寄付する活動です。

第3回(1~2月)も社内外から沢山の食料品を寄付することが出来ました！



【ボランティアの広がり】



少しのつまずきで困窮する事があるなら
やりなおすきかけもいっぱいある社会や地域を。



foodbank IWATE

ありがとうございました。

岩手や東北各地・全国の
ステークホルダーと連携協働協力し
市民の社会参加者率を向上させ
「助けて」「大丈夫!？」が言いやすい
社会や地域を!

